

★鎌倉寺社ご利益一覧…初詣は混雑・密を避けて分散化を！

- ・開運…八雲神社(大町)、虚空蔵堂、明月院
- ・厄除け…八雲神社、延命寺、建長寺半増坊、浄光明寺
- ・富・蓄財…銭洗弁財天、今泉不動、宝戒寺、明月院
- ・縁結び…安養院、佐助稲荷、成就院、鎌倉宮、覚園寺
- ・子授け…上行寺、瑞泉寺、明月院、覚園寺
- ・安産…大巧寺、上行寺、来迎寺(西御門)、覚園寺
- ・子育て…大宝寺、大巧寺、円応寺、覚園寺、極楽寺、宝戒寺
- ・女性守神…東慶寺、来迎寺(西御門)、**・女性病気**…浄妙寺、来迎寺(西御門)
- ・合格祈願…荏柄天神社、常楽寺、**・鬼門除け**…五大堂明王院
- ・学問成就…荏柄天神社、成就院、葛原岡神社、成福寺、宝戒寺
- ・知恵…鎌倉宮、建長寺半増坊、成就院、大宝寺、八雲神社
- ・芸芸向上…宝戒寺、本覚寺、**・出世**…佐助稲荷、大宝寺、佛日庵
- ・商売繁盛…本覚寺、佐助稲荷、長谷寺
- ・病気回復…極楽寺、上行寺、薬王寺、海蔵寺、覚園寺、満福寺
- ・眼病…本覚寺、来迎寺(西御門)、**・腰痛足痛**…来迎寺(西御門)
- ・水子供養…長谷寺、杉本寺、宝戒寺、**・咳**…光照寺、**・癌**…上行寺



コロナ対応は各所に直接お問い合わせください。

★鎌倉の初日の出…海からではなく三浦半島の上にのぼります！

- 6時50分が日の出時刻ですが、三浦半島の上に登るので7時頃見られます。
- ・坂ノ下海浜公園…江ノ電長谷駅約350m。向かいにローソンなどもある。
 - ・長谷寺…初日の出が見晴台から見られます(終日開門)
 - ・由比ガ浜海岸海浜公園付近…江ノ電和田塚駅約500m
 - ・由比ガ浜海岸滑川河口付近…鎌倉駅約1.2Km
 - ・稲村ガ崎海岸…江ノ電稲村ガ崎駅約400m
 - ・七里ガ浜海岸…江ノ電七里ヶ浜駅約200m
 - ・鎌倉高校前駅前海岸…江ノ電鎌倉高校前駅目の前



◆新型コロナウイルス経過報告…詳細はブログで随時発信中！

2月24日初陽性者→4月末市内在住陽性者累計39名→5月末市内在住陽性者累計41名→6月市内在住陽性者発生0名→7月末市内在住陽性者累計50名→8月末市内在住陽性者累計83名→9月末市内在住陽性者累計118名→10月末市内在住陽性者累計134名→11月末市内在住陽性者累計177名→12月18日現在陽性者累計205人 ◎人口844人に1人発生

注：陽性者＝感染者と言う扱いは間違い

国会での答弁⇒PCRの陽性判定＝ウイルスの感染性の証明では無い



富貴を望まず

我人に媚びず



長嶋 HP

←新聞バックナンバー
HP右下にリンク集があります。

※ナガシマ個人メール
kamakurasi@gmail.com
※鎌倉市議会電話
0467-23-3000 内線:2448

◆令和元年度鎌倉市一般会計歳入歳出決算認定反対討論(冒頭)

我々人類、特に先進国は産業革命以降、効率化をはかる為に都市に住まいと仕事を集約して来た。しかし新型コロナウイルス、気候変動、あらゆる災害により、そのやり方が崩壊した。これからはある程度の疎開化が進む。これは世界的な流れであり、AI・ICTの進化とあわせて産業革命が再び起こる。その時代の転換期がスタートした事を多くの人々が認識したのが令和元年度であった。

WWF ジャパン会長、末吉竹二郎さんは東洋経済オンラインのインタビューで、コロナ危機と気候危機はトレードオフではない。2つの危機は根っこでは、同じ問題を引き起こしている。それは人間社会が自然界との付き合い方を間違えてしまったということだ。その結果が温暖化、貧困、水害、感染症問題といった形で顕在化している。どの危機も本当に被害を受けるのは一般の人々だ。こうした人たちに社会構造の一部を担ってもらっていたからこそ、社会が成り立っていた側面もある。今度のコロナ危機でも一目瞭然だと思う。病院関係者や警察、消防、レストランで働く人たちが頑張っていたから社会が成り立っていた。そして、彼ら自身もコロナ問題に直面する当事者であることを忘れてはいけない。とお話されていますが、逆に言えば人間社会が自然界との付き合い方を見直すチャンスだと言えるのではないのでしょうか？

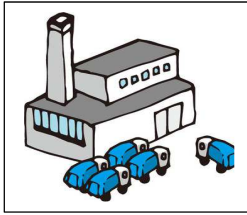
経済とは人間が生きていく中でのあらゆる行為の価値の生産と交換であると言えるが、資本主義の元、お金の価値=経済と言う考え方だけが、特に先進国、都心に近づけば近づく程、中心となって世の中がまわってきた。この考え方を根本的に見直す必要がある時代に突入したと言える。

私たちは自然を破壊することで多くの利益を得る。しかし一方で、気候変動による強靱化した台風による水害や、新型コロナウイルスのような感染症など、多くの不利益も生じる。私たちが目先の利益だけを追い求めていたら、この地球上で持続的な暮らしを営むことはもはや困難である事を、いまだに理解していない議論が展開されている事は、大変嘆かわしい事態であるが、次世代の未来への責任として、この事実に対して正面から向き合うべきである⇒**続きは10月7日ブログに掲載**

◆ごみ問題…2010年からの経過がブログで見られます！

▲今後の鎌倉市方針を簡単に記載(現在焼却量約3万トン)

- ①2025年3月末で名越焼却炉閉鎖
- ②今泉に生ごみの処理施設設置
→近隣住民からは猛反対、陳情書も全会一致で採択
- ③2025年4月より逗子の焼却炉で1万トン焼却
→概ね10年間で逗子焼却炉閉鎖
- ④おむつなど資源化に取り組む
- ⑤残りは自区外処理で民間企業に出す
→名越にごみ中継施設設置→自区外の搬入先は未確定
- ⑥逗子焼却炉閉鎖後



◆鎌倉は人口増加
1年間で増えた
○人口+686人
○世帯数+980件
(10月1日現在)

→逗子、葉山のごみも名越のごみ中継施設に持ち込み自区外で処理。

- ごみ有料化と戸別収集は財源確保の為にセットでやっていた。
→戸別収集は辞めて財源は焼却炉建設の為にアテると言い出した。
- 焼却炉建設は辞めたので他の施設建設の為に使うと言い出した。

←
騙し
です

※処理施設建設基金令和2年3月31日現在積立額 1,199,279,263円

- 市が計画している今泉の生ごみ処理施設は賛成しかねる。
→生ごみを市民の皆様様に更に分別して頂いて週2回収集しなければならない。
- 高齢化を迎えてこの手間をかけるのはもう勘弁してほしいとのご意見が多数。
- 多大な経費が必要であるし、環境問題も出てくる。
- ・逗子焼却炉閉鎖後に名越の中継施設で、逗子市と葉山町のごみを全量受け入れる方針だがこれは受け入れがたい事である。

▲対案

- ①焼却炉建設(ガス化溶融炉)
ごみから資源を生み出す「夢のごみ処理施設」と言われている
→高温燃焼なのでダイオキシン類の発生量を抑えられる。
→熱利用で様々な事が実施可能。
→外観はボルダリング、グラススキー等の利用の事例がある。
- ②植木剪定材の熱利用
→熱利用は温浴施設、農業、鰻や魚の養殖等に活用。
- ③固形燃料化施設建設⇒燃料を売却すれば歳入になる。
- ④自区外処理(③④はごみ中継施設が必要)
- ⑤おむつ資源化、事業系生ごみエコフィード化等
→施設の場所は深沢地域整備事業用地県道304号腰越大船線沿い



ごみ問題 blog

◆鎌倉市民の
自殺者増加
昨年年間21名
今年既に25名

◆旧野村総合研究所跡地…宝飾美術館を選定、何でその結論？

梶原四丁目用地利活用事業の優先交渉権者を決定

令和2年6月から公募を実施していた梶原四丁目用地利活用事業について、公的不動産利活用に係る事業者選定審査会(10月19日開催)において行われた審査を踏まえ、最も優れた提案を行った次の応募者を優先交渉権者と決定しました。

今後は、優先交渉権者と協議を行い、協定や契約の締結、許認可等の手続を踏まえて、梶原四丁目地(野村総合研究所跡地。梶原四丁目7番1号。実測面積約17.5万㎡)の利活用を進めていきます。

- 1 優先交渉権者
応募者名(グループ名・代表企業名):
アルビオンアート株式会社
(福岡県福岡市中央区渡辺通一丁目1番2号)
構成企業名:中山マネジメント株式会社

- 2 事業コンセプト
「環境と調和する宝飾美術館・研究所を中心とした複合施設」

3 提案内容

<施設概要>
延床面積:約5,700㎡
高さ:19.9m(地上4階・地下1階)

<貸付期間・提案貸付料>
30年間・2,200万円/年

<今後のスケジュール(予定)>
令和2年(2020年)
基本協定締結(12月頃)
令和3年(2021年)
基本契約締結(3月頃)、既存施設の無償譲渡契約等締結、許認可等手続、野村橋の改修等の着工
令和4年~令和5年(2022年~2023年)
既存建物の解体等着工、提案施設の着工(工期24か月程度を想定)
令和6年(2024年)
借地契約締結、提案施設竣工、開館



↑blog

調べた情報を
10月31日、11
月4日のblogに
掲載中。様々問
題あり!



北側より全体鳥瞰
(自然と一体になった地形のような建築)

何故宝飾美術館?多くの反対の声が上がっている。
市民無視の利権政治にNo。対案は?blogに掲載中



北側広場外観



南側広場外観(「切通し」をイメージ)

議会の議決事項なので過半数による議決がなければ決定しません。